

# Linuxの基本操作

Updated on: 2017-06-16

[トップページ](#)

- ディレクトリ操作 (ls, cd コマンド)
- ディレクトリ作成 (mkdir コマンド)
- タブ補完
- 実行中のプログラムの停止
- コピー&ペースト
- 端末を複数開く
- コマンドの履歴

基本的なLinuxの端末操作方法を学習します。

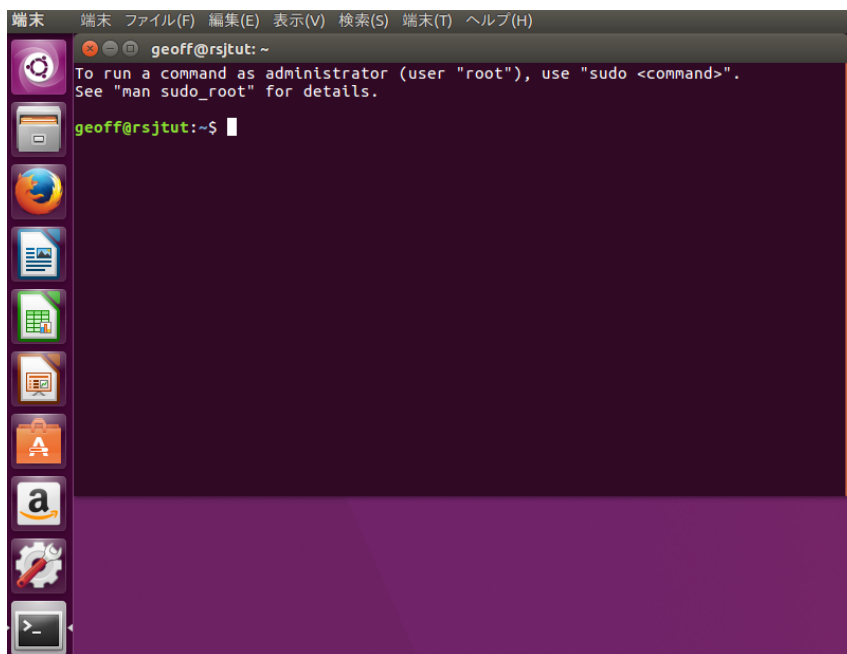
最初は端末を起動します。



入れたばかりのUbuntuであれば、画面左のランチャーに端末が表示されません。画面左のランチャーにある「コンピュータを検索」をクリックして、「terminal」または「端末」を入力してください。



「端末」を選択して端末を起動します。

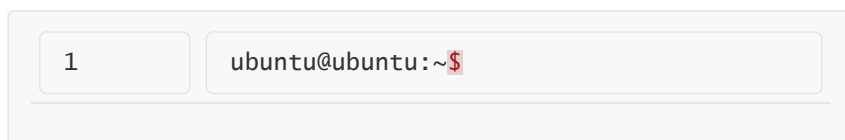


ランチャーに端末を付けて、検索せずに起動できるようにします。ランチャー内の端末のアイコンを右クリックし、「Launcherに登録」を選択します。



画面左のランチャーにある「端末」アイコンをクリックすると端末が起動します。

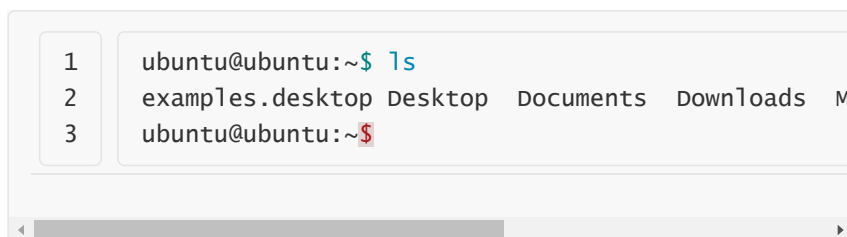
ウインドウが開き、下記のような文字列が表示されます。



これは、**ユーザID@コンピュータ名:現在のディレクトリ\$**を表しており、**現在のディレクトリ** 欄の「~」(チルダ)は、現在のユーザのホームディレクトリを表します。

## ディレクトリ操作 (ls, cd コマンド)

現在のディレクトリにある、ファイル、ディレクトリは、lsコマンドで表示できます。



(各ディレクトリは日本語に出ることもあります。)

現在のディレクトリは、cdコマンドで移動できます。以下のように、cdコマンド実行後、**現在のディレクトリ** 欄が変化していることが確認できます。

```
1  ubuntu@ubuntu:~$ cd Downloads
2  ubuntu@ubuntu:~/Downloads$
```

「..」は、一つ上のディレクトリを意味します。

```
1  ubuntu@ubuntu:~/Downloads$ cd ..
2  ubuntu@ubuntu:~/$
```

また、cdコマンドをディレクトリを指定せずに実行すると、ホームディレクトリに戻ります。

```
1  ubuntu@ubuntu:~$ cd Downloads
2  ubuntu@ubuntu:~/Downloads$ cd
3  ubuntu@ubuntu:~$
```

以降、セミナー中で入力するコマンドや実行結果は、ユーザID、コンピュータ名、ディレクトリを省略し、下記のように表記します。

```
1  $ ls
2  examples.desktop Desktop Documents Downloads M
3  $
```

## ディレクトリ作成 (mkdir コマンド)

指定した名前のディレクトリを作成します。

以下の例では、テンポラリディレクトリ(/tmp/)に、test-directoryという名前のディレクトリを作成します。(テンポラリディレクトリは終了時にクリアされて空になります。)

```
1  $ cd /tmp/
2  $ ls
3  ...
4  $ mkdir test-directory
5  $ ls
6  ... test-directory
```

## タブ補完

Linuxの端末でコマンドを入力する際、途中まで入力した後に **Tab** キーを押すと、可能な場合には、自動的に続きを入力してくれます。続きが出てこない場合は、もう少し先まで入力してから再度トライしましょう。

```
1 $ cd ~/M [Tab]
2 $ cd ~/Music/
```

## 実行中のプログラムの停止

実行しているコマンドを途中で止めたい場合には、**Ctrl+c**を入力します。下記の例は、yesコマンド(yと表示し続けるコマンド)を実行して、**Ctrl+c**でそれを停止します。

```
1 $ yes
2 y
3 y
4 y
5 y
6 [Ctrl+c]
7 ^C
8 $
```

## コピー＆ペースト

端末の画面中でのコピー＆ペーストには、キー入力で行う方法と、マウスのみで行う方法があります。キー入力で行う際は、コピーしたい文字列を選択して**Ctrl+Shift+c**でコピー、**Ctrl+Shift+v**でペーストします。

```
1 $ cd
2 $ ls
3 examples.desktop _Desktop_ Documents Downloads
4 [選択して Ctrl+Shift+c]
5 $ cd [Ctrl+Shift+v]
6 $ cd Desktop
```

なお、ブラウザなど、端末以外のソフトでは、**Ctrl+c**でコピーができます。

マウスのみでコピー＆ペーストを行う際は、コピーしたい文字列を選択して、そのまま中ボタンをクリックすることで、ペーストします。

```
1 $ cd
2 $ ls
3 examples.desktop _Desktop_ Documents Downloads
4 $ cd [選択して中クリック]
5 $ cd Desktop
```

## 端末を複数開く

ロボットのプログラムを実行する際、複数の端末ウィンドウを使って操作する場合があります。**Ctrl+Shift+n**で新しいウィンドウを、**Ctrl+Shift+t**で新しいタブを開くことができます。

## コマンドの履歴

端末のコマンド入力時に、上キーを押すと、これまでに入力したコマンドを再度呼び出すことができます。

1

\$ [上下キー]

---

### 問い合わせ先：

高橋 三郎（パナソニック アドバンステクノロジー）（[takahashi dot saburo at jp dot panasonic dot com](mailto:takahashi.dot.saburo@jp.panasonic.com)）

長谷川 孔明（豊橋技術科学大学）

This project is maintained by [takahasi](#)

Generated on 2019-11-11

Hosted on GitHub Pages — Theme by [orderedlist](#)



This work is licensed under a [Creative Commons Attribution-ShareAlike 3.0 Unported License](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/).